

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
1	信号柱移設 65本	H24	-	(H24)A	
2	灯火式大型標識 13本 反射式大型標識 12本 路側標識の高輝度更新 150本 スポット付標識 8本	H24	-	(H24)A	
3	横断歩道の高輝度更新 2km 実線高輝度 2km エスコートゾーン 300m	H24	-	(H24)A	
4	産業教育施設及び設備整備・充足率 100% (H24: 諫早農業高校、島原工業高校、諫早商業高校、佐世保工業高校、長崎工業高校)	24	-	(H24)C	
5	医療と連携した児童発達支援を行う事業所を整備することによって、自閉症や発達障害の児童を支援し、発達を促し、落ち着いて生活が送れるようにすること。 整備効果受益者数 10名	H24	-	(H24)D2	
6	地球温暖化対策に資する病院等の整備を支援することにより、病院等における地球温暖化対策の取組みを推進する。 施設整備箇所 1箇所	H24	-	(H24)D3	

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
7	<p>計画の目標： 排水条件不良のため転作が困難な水田地域を対象とし、排水改良を目的とした農業用排水施設の整備等を行うことにより、麦・大豆等の転作作物を取り入れた収益性の高い農業の確立を図る。</p> <p>定量的指標： 計画期間内に排水条件の改善された農地において、現況耕地利用率130%を計画耕地利用率145%に15%増加させる。 なお、農山漁村地域整備交付金事業との統合効果により成果目標を達成する。</p>	H26	-	(H23) ・ E の 3,4 (H24) ・ E 1 の 2	農山漁村地域自主戦略整備計画 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryoyo/tiikijisyusenryakutop.htm
8	<p>計画の目標： 計画地域では、生産基盤である農地が不整形及び道排水路が未整備であることに加え、施設の老朽化などの要因により生産活動に支障を来し、担い手不足や農業者の高齢化など厳しい状況に直面している。 このため、既存施設の有効活用を図りつつ、生産の基盤となる優良な農地を整備し、生産量の安定・向上や経営体の経営規模拡大を図り、地域の担い手となる経営体への集積を進めるとともに、麦・大豆・他用途米などの戦略作物の生産拡大を目指す。</p> <p>定量的指標： (1) 計画期間内に整備された農地において、担い手となる経営体の経営面積を全体で1.4倍に増加させる。 (2) 計画期間内に整備された農地において、現況耕地利用率108%を計画耕地利用率161%に53%増加させる。 なお、農山漁村地域整備交付金事業との統合効果により成果目標を達成する。</p>	H26	-	(H23) ・ E の 1~3 (H24) ・ E 1 の 1 ・ E 1 の 2	農山漁村地域自主戦略整備計画 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryoyo/tiikijisyusenryakutop.htm

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標

(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
9	<p>計画の目標： 農村地域は、農業生産と生活が同一空間で営まれており、災害が発生すると農業生産基盤と農村住民の生命・財産が一度に被災する恐れがある。 また、近年の台風の大型化、ゲリラ豪雨の頻発、大規模地震の発生等の自然災害に加え、ため池や水路などの農業用施設の老朽化による事故等を防止する必要がある。 このため、農用地及び農業用施設等の自然災害の発生を未然に防止し、農用地及び農業用施設の効用低下の回復等を行うことによって、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、安心して農業生産及び生活ができる環境を構築する。</p> <p>定量的指標： 計画期間において、保全される農業生産、農村住民の生命、財産及び生活資産（被害想定額）50億円 なお、農山漁村地域整備交付金事業との統合効果により成果目標を達成する。</p>	H26	-	(H23) ・ E の 5,6 ・ E の 38～43 (H24) ・ E 1 の 3 ・ E 1 の 3 1 ・ E 1 の 3 3	農山漁村地域自主戦略整備計画 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryoyo/tiikijisyusenryakutop.htm
10	H23～H24の2年間で農業集落排水事業（伊木力・元釜地区）の管路を整備し、当該地区の汚水処理人口を389人増加させる	H24		(H23) ・ E の 7,8 (H24) ・ E のNo.4	
11	<p>計画の目標： 計画地域では、道路がなく農作業に支障を来していたり、道路があっても狭小で離合が困難であるなど、農業生産活動を行う上での基礎である道路が整備されていないことで、耕作放棄地の増加など厳しい状況に直面している。 このため、農畜産物の生産、流通条件や通作条件の改善を図り、生産団地間及び生産団地内において農地や農業関連施設等とを結ぶ農道を整備し、農地の通作条件を改善する。</p> <p>定量的指標： 計画期間において、通作条件が改善される農家戸数 N=700戸 なお、農山漁村地域整備交付金事業との統合効果により成果目標を達成する。</p>	H26	-	(H23) ・ E の 9 (H24) ・ E 1 の 5	農山漁村地域自主戦略整備計画 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryoyo/tiikijisyusenryakutop.htm

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
12	<p>計画の目標： 計画地域では、生産基盤である農地が不整形及び道排水路が未整備であることに加え、既存の農業用道路の老朽化などの要因により生産活動に支障を来し、担い手不足や農業者高齢化など厳しい状況に直面している。 このため、既存の農道の補修など環境整備を整え、生産の基盤となる優良な農地を整備し、農家の生産意欲を向上させると共に、後継者の確保を図り、定住化を推進する。 定量的指標： 定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保 A=1,896ha</p>	H25	-	(H24) ・ E 2 の 1	<p><u>農山漁村活性化プロジェクト支援交付金活性化計画</u> http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryu/kasseikasientop.htm</p>
13	<p>整備された森林面積 39,000ha 45,300ha</p>	H26	-	(H23) ・ E の 10,11 (H24) ・ E1 の 6,7	<p>別途提出済みの「農山漁村地域自主戦略整備計画」及び同評価調書において設定済み 長崎県総合計画等にも設定された目標値であり、他の森林整備関係事業との統合効果により目的を達成する。 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryu/tiikijisyusenryakutop.htm</p>

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
14	山地災害危険地区着手率 30.6% 33.9%	H26	-	(H23) ・Eの 12,13 (H24) ・Eの 21,22 (H24) ・E1の 8,9,20	別途提出済みの「農山漁村地域自主戦略整備計画」及び同評価調書において設定済み 長崎県総合計画等にも設定された目標値であり、他の治山関係事業との統合効果により目的を達成する。 http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/kanrenkohyosiryu/tiikijisyusenryakutop.htm
15	乾しいたけ生産量 101t 150t	H27	-	(H24) ・E5の 1	ながさき農林業・農山村活性化計画
16	防波堤の改良により湾内の静穏度が100%へ向上し、さらに蓄養生簀が有効活用できるなど、漁業活動の安全性の向上及び効率化が図れる。 荒天時係留作業の軽減：2人/隻 1人/隻	H25	-	(H23) ・Eの 16 (H24) ・E1のNo.10 早福地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23haihuku-aihuku-suisanbutukyokyu/H23haihuku-keikausyo.pdf
17	西防波堤において、特に越波が激しい隅角部の改良率を向上し、航路と泊地の静穏度を確保する。 荒天時避難回数の軽減：25回/年 0回/年	H26	-	(H23) ・Eの 18 (H24) ・E1のNo.11 獅子地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23sisi-suisanbutukyokyu/H23sisi-keikakusyo.pdf

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標

(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
18	防波堤を整備することによる港内の静穏度の向上や浮体式係船岸等の設置による労働環境の改善が図られ、安全で効率的な漁業活動が可能となる。 台風・荒天時の係留作業の軽減：4人/隻 1人/隻 陸揚げ待ち時間の短縮：50分 0分	H25	-	(H23) ・ E の 19 (H24) ・ E 1のNo.12 深江地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23hukae-suisanbutukyokyu/H23hukae-keikakusyo.pdf
19	防波堤、物揚場の整備・改良により、港内の静穏度が向上するとともに、陸揚げ時間や出漁準備時間の短縮と利用者の労働環境の改善が図られ、安全で効率的な漁業活動が可能となる。 陸揚げ待ち時間の短縮：120分 30分 出漁準備時間の短縮：60分 30分 作業労働環境の改善：Aランク Cランク	H26	-	(H23) ・ E の 20 (H24) ・ E 1のNo.13 布津地区 (地域水産物)	
20	静穏度を確保することで、漁港内での漁業活動の安全性が確保されるほか、荒天時における蓄養イカダの避難回数が低減され、漁業生産コストが縮減される。 アワビ蓄養イカダの避難回数：5回/年 0回/年	H26	-	(H23) ・ E の 30 (H24) ・ E 1のNo.14 厳原東地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23izuhara-higasi-suisanbutukyokyu/H23iduhara-higasi-keikakusyo.pdf
21	静穏度を確保することで、漁港内における漁業活動の安全性が確保されるとともに、荒天時においては他港への避難回数が低減され、漁業生産コストの縮減が図られる。 荒天時の他港避難回数：12回/年 0回/年	H24	-	(H23) ・ E の 31 (H24) ・ E 1のNo.15 厳原西地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23iduhara-nisi-suisanbutukyokyu/H23iduhara-nisi-keikakusyo.pdf

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
22	現在漁港内に船揚場がないため近隣港湾の船揚場を利用しているが、船揚場の整備により漁船の移動時間が30分に短縮され移動コスト縮減が図られる。 漁船の移動時間縮減：90分 30分	H26	-	(H23) ・ E の 32 (H24) ・ E 1のNo.16 上県西地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23kamiagata-nisi-suisanbutukyokyu/H23kamiagata-nisi-keikakusyo.pdf
23	【目標】漁港施設整備により港内静穏度を確保することで、漁船の耐用年数向上と併せて、陸揚・準備作業時間が短縮、作業の軽減・効率化により、コスト縮減を図る。 【指標】陸揚・準備作業時間の短縮：75分 45分(H28)	H28	-	(H24) ・ E 1の 17 豊玉西地区 (地域水産物)	
24	防波堤の整備を行うことで、港内の静穏度が向上することにより、漁船の耐用年数の延長や荷揚げ・積み込み作業時間の短縮などの労働環境改善効果が発現する。 荷揚げ・積み込み時間の短縮 整備前 1.0時間/回 整備後 0.5時間/回 大時化や荒天時の他港への避難回数の削減 整備前 5回/年 整備後 0回/年	H26	-	(H23) ・ E の 33 (H24) ・ E 1のNo.18 黒島地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23kurosima-suisanbutukyokyu/H23kurosima-keikakusyo.pdf
25	【目標】沖防波堤を改良整備することで、現在、防波堤が不安定となっている区間210mが安定し、漁港内の静穏域が確保され安全で効率的な漁業活動が可能となる。 【指標】係留時間の短縮：20分 10分(H24)	H24	-	(H24) ・ E 1の 19 浜串地区 (地域水産物)	
26	早福地区において、消防車が通行できる集落道を整備することで、消防車での防火対応可能な面積が0.5ha増加し、集落内の安全確保が図られる。	H24	-	(H23) ・ E の 23 (H24) ・ E 1のNo.21 早福地区 (集落環境)	http://www.city.hirado.nagasaki.jp/city/file/temp/4106256.pdf

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標

(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
27	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】漁船避難経費の削減：1,002千円（H23） 0千円（H29） 【指標】出漁準備作業時間等の短縮：4.0時間（H23） 2.0時間（H29）	H28	-	(H24) ・ E1の 22 三越地区 (漁村再生)	漁村再生計画
28	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】外郭施設等の整備による漁業就労環境の改善：就労環境Bランク(H23) Cランク(H27) 【指標】係留施設の整備による水産物の生産性向上：出漁準備時間30分(H23) 15分(H27)	H27	-	(H24) ・ E1の 23 志々伎地区 (漁村再生)	漁村再生計画
29	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】外郭施設の整備に伴う陸揚時間の短縮：150分/1回(H23) 90分/回(H29) 【指標】外郭施設の整備に伴う出漁準備時間の短縮：30分(H23) 15分(H29)	H29	-	(H24) ・ E1の 24 白石地区 (漁村再生)	漁村再生計画
30	漁場の再生による水産業の活性化 4,933kg/3箇所 年 定量的指標として、直近の水揚量を過去5年間の平均値に回復させる。 (36,017kg/年(平成23年実績) 45,696kg/年(過去5年間平均実績))	H28	-	(H24) ・ E1のNo.25 長崎南部地区 (漁村再生)	漁村再生計画
31	終末処理場1式及び排水管路施設L=9,799mを整備することにより、瀬戸・芦辺地区の污水处理人口普及率が60.4%(H22.3)から100%に向上する。	H26	-	(H23) ・ Eの 35 (H24) ・ E1のNo.26 瀬戸・芦辺地区 (集落環境)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23setoasibe-kankyo/H23setoasibe-keikakusyo.pdf
32	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】用地の舗装による網乾燥時間の短縮：20日/回(H23) 19日/回(H29) 【指標】用地の舗装による網補修時間の短縮：4.5h/日(H23) 4.3h/日(H29) 【指標】物揚場改良による就労環境の改善：Bランク(H23) Cランク(H29)	H29	-	(H24) ・ E1の 27 五島地区 (漁村再生)	漁村再生計画

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
33	<p>【目標】安全で快適な漁業地域の形成</p> <p>【指標】陸揚時間の短縮：定置網・ひき網（あご漁）40分 20分、一本釣り20分 10分</p> <p>【指標】海上待機の解消：定置網・ひき網（あご漁40分 0分</p>	H28	-	(H24) ・ E 1の 28 小串地区 (漁村再生)	漁村再生計画
34	<p>天然漁場の保全と藻場の創出による生産量の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貝類 44,010 k g 44,749 k g ・一般漁業 2,968,121 k g 2,981,164 k g ・海藻増殖 0 k g 11,915 k g <p>漁場造成による生産量の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象魚類 89,184 k g 95,040 k g <p>(H 2 4 H 3 0)</p>	H31	-	(H24) ・ E1のNo.29 新上五島地区 (漁村再生)	漁村再生計画
35	<p>本計画の漁港海岸の施設整備により、高潮等の被害から防護する面積18.5haを確保する。 (農山漁村地域整備交付金対応の市町事業も含む)</p>	H26	-	(H23) ・ E の 39,40,42 (H24) ・ E 1のNo.30,32 鴨居瀬漁港 (海岸高潮) 奈留漁港 (海岸老朽化)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/gyokoukaigannjigyo(2011)/gyokoukaigannjigyo(2011)-keikakusyo.pdf
36	<p>【目標】導流堤の改良及び新設により背後住民の安全・安心な生活環境を確保する。防波堤及び護岸の改良により、台風時の避難コストの低減や越波による用地及び漁具の被害を防止し、生産活動の円滑化を図る。</p> <p>【指標】台風接近に伴う漁船の他港避難；4回/年 1回/年</p> <p>【指標】台風襲来に伴う住宅等への冠水；0回</p>	H27	-	(H24) ・ E 1の 34 式見地区 (地域水産物)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23sikimi-suisanbutukyokyu/H23sikimi-keikakusyo.pdf

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標

(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
37	柿ノ浦地区において、他地区まで曳航をして養殖筏の補修及び製作作業を行っていたが不足している漁港施設用地等を整備することで、曳航時間が短縮され補修及び製作作業の効率が向上し作業環境の改善が図られる。 養殖筏の曳航時間短縮：3時間から1時間	H25	-	(H23) ・Eの14 (H24) ・E1のNo.35 柿ノ浦地区	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23kakinoura-suisanbutukyokyu/H23kakinoura-keikausyo.pdf
38	神崎地区において、不足している野積場や漁具保管修理施設用地を整備することで、仮の網保管場所までの移動時間や陸揚・出漁準備作業時間の短縮などの労働環境改善効果が発現する。 仮の網保管場所までの往復移動時間の短縮 (車両)整備前 0.2時間/回 整備後 0時間/回 (漁船)整備前 1.0時間/回 整備後 0時間/回 陸揚・出漁準備作業時間の短縮 整備前 1.0時間/回 整備後 0.5時間/回	H25	-	(H23) ・Eの15 (H24) ・E1のNo.36 神崎地区	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23kozaki-susianbutukyokyu/H23kozaki-keikakusyo.pdf
39	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】漁港施設整備による就労環境の改善：野積場での就労環境 Bランク(H23) Cランク(H26) 【指標】漁港施設整備による陸揚滞船時間の短縮：浮棧橋整備による滞船時間60分(H23) 20分(H26)	H26	-	(H24) ・E1の37 県北北部地区 (漁村再生)	漁村再生計画
40	荒天時の越波による浸水を防ぐことによる、背後集落の被害面積の減 浸水被害面積 20,000㎡(基準年度H21) 0㎡(目標年度H27)	H27	-	(H23) ・Eの26 (H24) ・E1のNo.38 野野串地区 (漁村再生)	漁村再生計画

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
41	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】漁港施設の改良による漁船乗降時間の短縮：整備前：20分 整備後：15分	H25	-	(H24) ・ E1の 39 崎山地区 (漁村再生)	漁村再生計画
42	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】台風等荒天時の自港避難率：0% (H23) 100% (H29)	H29	-	(H24) ・ E1の 40 小鹿地区 (漁村再生)	漁村再生計画
43	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】漁港施設整備による離着岸時間の短縮：15分(H23) 10分(H29) 【指標】漁港施設整備による就労環境の改善：Bランク(H23) Cランク(H29)	H29	-	(H24) ・ E1の 41 水崎地区 (漁村再生)	漁村再生計画
44	【目標】安全で快適な漁業地域の形成 【指標】新設船揚場の利用が想定される漁船16隻の年間利用率：0% (H23) 80% (H27)	H27	-	(H24) ・ E1の 42 阿須湾地区 (漁村再生)	漁村再生計画
45	災害等緊急時における一次避難地1.2haを確保する。	H26	-	(H23) ・ Eの 24 (H24) ・ E1のNo.43 長崎地区 (漁港環境)	http://www.pref.nagasaki.jp/suisan/gyokou/nousangyosonkeikaku/H23nagasaki-kankyo/H23nagasaki-keikakusyo.pdf
46	計画処理人口2,800人のし尿・生活雑排水を収集する管路及び排水処理施設を整備し、生活環境及び橘湾の水質維持向上を図る。	H28	-	(H24) ・ E1の 44 有喜・松里地区 (集落環境)	整備計画の公表：諫早市ホームページ http://www.city.isahaya.nagasaki.jp/

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
47	漁業生産量の増大 71t(基準年H18) 81t(目標年次H24) 緑地広場利用者のコミュニティー形成 0人(基準年H18) (年間利用者)745人(目標年次H24)	H24	-	(H23) ・Eの 27 早福地区 (漁村再生)	漁村再生計画
48	漁場の補完による生産量の増大 93トン/年(基準年度H17) 113トン/年(目標年度H24)	H25	-	(H23) ・Eの 29 生月地区 (漁村再生)	漁村再生計画
49	漁場の生産力向上 266トン 281トン (H18 H24)	H24	-	(H23) ・Eの 37 福江島地区 (漁村再生)	漁村再生計画
50	・観光地間を結ぶ経路となる道路の整備に伴い発生する短縮移動時間(発生 余暇時間)の観光消費額換算値(千円/年) 0(平成21年度) 6,475,560(平成25年度)	H25	-	(H24) Gの 1~3	他事業(社会資本総合整備計画 (活力創出基盤))との統合効果によ り目標を達成する事業
51	・交通事故死傷率 10%削減(H19値を基準とする)	H25	-	(H23) Gの 1~52、 84~ 103、 262~264 (H24) Gの 4~45 Gの 87~88 Gの 243~262 Gの 274~296 Gの 322~324	他事業(社会資本総合整備計画 (活力創出基盤))との統合効果によ り目標を達成する事業

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
52	・緊急輸送道路における橋梁の耐震化を完了する (耐震化率100%)	H25	-	(H23) Gの 53～65 (H24) Gの 46～79 Gの 86 Gの 263～267	他事業(社会資本総合整備計画 (活力創出基盤))との統合効果により 目標を達成する事業
53	・道路防災点検で要対策と判断された302箇所の解消を図る。	H27	H24	(H23) Gの 66～83 (H24) Gの 80～85 Gの 268～273	他事業(社会資本総合整備計画 (復興基本方針関連(全国防災))と の統合効果により目標を達成する事 業
54	・施設整備を行った港湾において、取扱貨物量の増加を確保 《H26目標取扱貨物量 = 309万ト》	H26	-	(H23) Gの 104～106 Gの 109、Gの 112 ～113、Gの 115、 118、Gの 265 (H24) Gの 89～92 Gの 96 Gの 101 Gの 119～120 Gの 122～123 Gの 232 Gの 297	他事業(社会資本総合整備計画 (活力創出基盤))との統合効果によ り目標を達成する事業

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
55	・港湾利用者の満足度向上 《55% (H26) の達成》	H26	-	(H23) Gの 107 ~ 108 Gの 110 ~ 111、G の 114、Gの 116 ~ 117、Gの 119 ~ 122、Gの 126、Gの 265、Gの 268、G の 270 (H24) Gの 93 ~ 95 Gの 97 ~ 100 Gの 102 ~ 118 Gの 121 Gの 124 ~ 127 Gの 130 ~ 131 Gの 232 Gの 239 ~ 241 Gの 298	他事業 (社会資本総合整備計画 (活力創出基盤)) との統合効果によ り目標を達成する事業
56	・観光船年平均入港隻数 《45隻 / 年 (H22 ~ H26) の確保》	H26	-	(H23) Gの 125、Gの 265、Gの 266、G の 267 (H24) Gの 119 ~ 120 Gの 132 Gの 232 ~ 235	他事業 (社会資本総合整備計画 (活力創出基盤)) との統合効果によ り目標を達成する事業
57	・長寿命化計画の策定 《策定率100%の達成 (H26) 》	H26	-	(H23) Gの 123 ~ 124 (H24) Gの 128 ~ 129	他事業 (社会資本総合整備計画 (活力創出基盤)) との統合効果によ り目標を達成する事業

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
58	・浸水想定区域面積 82.8ha (H22) 8.6ha (H26) へ減少	H26	-	(H23) Gの 209～213 Gの 269 (H24) Gの 195～199	他事業(社会資本総合整備計画 (水の安全・安心))との統合効果に より目標を達成する事業
59	・河川改修により、浸水被害が軽減される家屋数 (H22当初)26,871戸 (H26末)28,600戸	H26	-	(H23) Gの 127、Gの 144 ～156、Gの 159～ 163、Gの 165～171 (H24) Gの 142～153 Gの 155～158 Gの 160～166 Gの 168～170	他事業(社会資本総合整備計画 (水の安全・安心))との統合効果に より目標を達成する事業
60	・県管理のダムに係る情報基盤ネットワークの構築 (H22当初) 0% (ネッ トワーク構築中) (H26末) 100% (ネットワーク完成)	H26	-	(H23) Gの 158 Gの 164 Gの 172 (H24) Gの 154 Gの 159 Gの 167	他事業(社会資本総合整備計画 (水の安全・安心))との統合効果に より目標を達成する事業

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
61	砂防施設等整備による土砂災害における保全人家戸数の増加。H22当初48,365戸からH26末51,000戸に増加。(砂防事業)	H26	-	(H23) Gの 128～143 Gの 173～182 Gの 191～199 Gの 203～207 (H24) Gの 133～141 Gの 171～178 Gの 182～186 Gの 188～192 Gの 299～304 Gの 311～314	他事業(社会資本総合整備計画(水の安全・安心基盤整備))との統合効果により目標を達成する事業
62	土砂災害警戒区域等の指定箇所 (H22当初)2,998箇所 (H26末)10,000箇所	H26	-	(H23) Gの 183～190 Gの 200～202 Gの 208 (H24) Gの 179～181 Gの 187 Gの 193～194 Gの 305～310 Gの 315～317	他事業(社会資本総合整備計画(水の安全・安心基盤整備))との統合効果により目標を達成する事業
63	H23～H27の5年間で効率的な事業実施のための長寿命化計画を策定する	H27	H26	(H23) Gの 214 (H24) GのNo.200	

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
64	観光客数(暦年)(万人): 2,324(平成18年) 2,573	H24	-	(H23) Gの 216 Gの 223~232 Gの 236~254 (H24) Gの 201 Gの 206~227 Gの 230 Gの 318~320	他事業(広域的地域活性化基盤整備計画(県西部・離島地域))との統合効果により目標を達成する事業
65	誘致企業数(社): 0(平成20年) 60 雇用創出者数(人): 0(平成20年) 3,700	H24	-	(H23) Gの 219~222 Gの 255~256 (H24) Gの 202~205 Gの 228~229	他事業(広域的地域活性化基盤整備計画(県北・県央地域))との統合効果により目標を達成する事業
66	長崎さかな祭り入場者数: 31,500人	H24	-	(H23) Gの 215 (H24) Gの 230	
67	・長崎県営住宅のバリアフリー化率 H26: 48.8%	H26	-	(H23) Gの 257~261 (H24) Gの 231 Gの 321	長崎県総合計画
68	交通事故発生件数に占める高齢運転者加害事故件数の割合 1.5%以下(過去3カ年の平均)	H24	-	(H24) Gの 242	

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
69	河川情報設備を整備する箇所 (H22当初)5箇所 (H24末)21箇所	H24	-	(H23) Gの 157	他事業(社会資本総合整備計画 (水の安全・安心))との統合効果に より目標を達成する事業